報道関係各位

PRESS RELEASE（プレスリリース）

県内初！JA新潟市×JF新潟

2025年5月19日

2025年は国連の国際協同組合年！県内初の試み 新潟市農業協同組合×新潟漁業協同組合 地域連携協定を締結します！

この度、新潟市農業協同組合（以下、JA新潟市）と新潟漁業協同組合（以下、JF新潟）は、第１次産業を担う協同組合として、相互に連携・協力し、地域農業・漁業の持続的発展と地域活性化を図るため、国連が定めた国際協同組合年である本年に、県内初の試みとなる農協と漁協の「地域連携協定」を締結することとし、その締結式を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

地元でとれた「新潟が誇る美味しい特産物」を地域住民に持続的にお届けできるよう「農協」と「漁協」がタッグを組みます！

記

1.日時：2025年5月23日（金）
午前１０時１５分～午前１１時００分（予定）

2.会場：いくとぴあ食花　キラキラマーケットJA新潟市直売所
（新潟市中央区清五郎336）

3.協定書署名者

＜JA新潟市＞

長谷川　富明（はせがわ・とみあき）

新潟市農業協同組合　代表理事組合長

所在地 〒950-0806　新潟市東区海老ケ瀬512番地１

組合員 15,652人（正組合員7,091人、准組合員8,561人）

販売品販売高 71億円 購買品供給高 24億円

特産品 コシヒカリ、越後姫、豊栄とまと、にごりかわトマト、南浜すいか、ネギ、しるきーも、女池菜、きゅうり、なす、和梨、ルレクチエなど

＜JF新潟＞

土屋　貞男（つちや・さだお）

新潟漁業協同組合　代表理事組合長

所在地 〒950-0078　新潟市中央区万代島２番地１

組合員 1,100人

受託販売取扱売 32億円 氷供給高 21千トン

特産品 マグロ、ズワイガニ、ノドグロ、鮭、南蛮エビ、岩ガキ、サザエ、モズク、赤ひげ、ヒラメ、カレイ、真鯛、アジなど

２ページ目に続く

報道関係各位

PRESS RELEASE（プレスリリース）

県内初！JA新潟市×JF新潟

2025年5月19日

2025年は国連の国際協同組合年！県内初の試み 新潟市農業協同組合×新潟漁業協同組合 地域連携協定を締結します！

4.締結式次第

（1）開式

（2）趣旨説明　JA新潟市専務理事　山田　伸広（やまだ・のぶひろ）

（3）両組合長あいさつ

（4）協定書署名

（5）特産品の贈呈・南蛮エビ丼の試食
（新之助・南蛮エビ・南蛮エビの魚醤油）

（6）囲み取材、新之助・南蛮エビ・南蛮エビ魚醤油のワンスプーン試食配布（限定200食）★連携協定記念！南蛮エビ（限定20パック）・新之助５㎏（限定20袋）特別価格販売！

（7）閉式

5.協定・協力事項

（1）農業・漁業の振興に関すること

（2）地産池消の推進に関すること

６．具体的な取り組み（案）

（1）イベント等での連携・キラキラマーケットやＪＦ新潟の販促会で相互に販促の開催や飲食店での新潟米・農畜産物と海産物を素材としたコラボ料理の提供。

（2）各事業における連携・「農業応援定期貯金キラキラ」クーポンを「地魚工房」での利用可能や夏季食品、正月食品推進で海産物加工品を取り扱う等。

（3）広報関係・双方の会報、コミュニティ誌等の連携。

（4）人材育成・組合員の交流や合同研修会等の実施。

※現地取材いただける場合は、5/22（木）17時までに下記問合わせ先までお知らせくださいますようお願いいたします。

以上

お問い合わせ先

JA新潟市

新潟市東区海老ケ瀬512-1
TEL：025-270-2222
FAX：025-270-2292
メール：s-kikaku7@ja-niigatashi.or.jp
担当：髙杉、森永（広報担当）

JF新潟

新潟市中央区万代島2-1
TEL：025-244-6181
FAX：025-244-6188
メール：a-yokoki@nigyokyo.jf-net.ne.jp
担当：横木